

# 県議会に共産党の議席を

## 安倍政権の「暴走」沈黙する県議会

日本共産党が県議会で議席を失って3年半。集団的自衛権の行使容認、原発再稼働、消費税増税、社会保障の大改悪、ムダな大型公共事業の凍結解除など、安倍内閣の政治の「暴走」はさらに強まっています。「もう黙ってはいられない」。県民の怒り

の行動が広がっています。こんなときに県議会は、これらの問題にほとんど沈黙。逆に「原発再稼働は必要だ」「土木事業費が少ない」と県民の声はそっこのけです。来春の県議選は、安倍政治へ審判を下し、県民第一の県議会に変えるチャンスです。

## 県民の請願 受け取る議員なし

県民の県議会への請願は、必要な紹介議員がいないと、門前払いが増えました。「消費税増税反対」「原発即時ゼロ」「高校統廃合はやめて」「満杯の養護学校の新築」など

など、切実な願いがそのうきめにあいました。請願内容を事前に変更を求められることもしばしば、「共産党にもっていけと突っ返された」ことまでありました。

## 国県に提案82回 がんばる日本共産党

日本共産党は議席がなくても、ひどい政治の一つひとつに、県民のみなさんと運動をすすめ、さらに安倍政権打倒の県民運動をよびかけています。

「命、暮らし医療を破壊するTPP交渉から撤退を」「こんなときに消費税増税はやめて」「原発はただちになくせ」などの幅広い県民の共同行動の一端を担い、「集団的自衛権行使容認の撤回」や「消

費税10%増税は許さない」などのほか、緊急に必要な「子どもの医療費の無料化を広げ、国民健康保険料(税)負担引き下げ」で命と暮らしを守る県政署名に力をいれています。

対決と対案、共同の日本共産党です。国や県への提案は3年間で82回。県民団体や県幹部からも、「県議会に共産党がいないと困る」の声が。ぜひお力をお貸しください。



## 県民の多様な声を議論するには「共産党議員がいないと」自民幹部も

「原発なくせ」は県民の多数の声です。しかし県議会では、「ただちにゼロ」を主張する議員はいず、県民の請願も、門前払いです。「県民に開かれた県議会改革」の議論でも、「共産党がいれば、そういう議論も議題に上がるが」と自民党県議団幹部もいいます。

2014

おこしください

## しが赤旗まつり

10月19日(日) 午前10時 大津市/ゼゼ公園



横井久美子 オンステージ

講演 宮本たけし 衆院議員

開幕太鼓 淡海響織 のみなさん

横笛民謡と語り 湊 愛子さん

舞踊 前進座/シ・オ・ミマジックジョー

沖縄県人会青年部のエイサー/滋賀民報企画展

いっせい選挙勝利・安倍政権打倒!

主催/実行委員会 077-522-8210 協力券 1000円